

> 発行 2010 年 05 月 20 日 日本ヒューレット・パッカード(株)

Intel Rapid Storage Technology 対応 Z シリーズ オンボード SATA RAID1 設定手順書 (OS 上での設定)

はじめにお読み下さい

- SATA RAID1(ミラー)設定は、OS(Windows)上での設定手順となります。
- SATA RAID1 設定を OS 上で行なうには、Intel Rapid Storage Tchnology(以下 IRST)が 必要となります。
- BIOS の[ストレージ]→[ストレージオプション]→[シリアル ATA エミュレーション]が『RAID+AHCI』に 設定されていることを予めご確認下さい。



RAID 構成中は予期せぬトラブルが発生する場合もありますので、 終了するまで他の作業は行なわないようお願い致します。

対象となる機種

■ Z シリーズ全機種

対象となる OS

- Windows XP Professional 32bit
- Windows XP Professional 64bit
- Windows Vista Business 32bit
- Windows Vista Business 64bit
- Windows 7 32bit
- Windows 7 64bit



作成手順

以下の手順に従って SATA RAID1 構成作業を行なって下さい。

【Intel Rapid Storage Tchnology(IRST)のインストール】

- ※ IRST がインストールされていない場合、インストールして下さい。
- ※ IRST は hp 出荷時および Restore 環境に於いて、HDD にプリロードされています。
 - OS 起動後、
 【スタート】→【すべてのプログラム】→【Intel】→【Intel Rapid Storage Tchnology】
 と選択します。
 - 2. ユーティリティのインストールが開始されますので、表示に従ってインストールします。
 - ユーティリティのインストールが終わったら、
 【スタート】→【すべてのプログラム】→【Intel】→【インテル® ラピッド・ストレージ・テクノロジー】
 と選択し、ユーティリティが起動されることを確認します。

【SATA RAID1 設定方法】

1. IRST を起動し、[ストレージシステムビュー]よりハードディスクが接続されていることを確認します。





2. 画面上部の[作成]を選択し、[ボリュームタイプの選択]から[リアルタイムデータ保護(RAID1)] にチェックし、[次へ]をクリックします。

@ インテル(R) ラピッド・ストレージ	・テクノロジー	
東京 ステータス(5) 作成(C)		intel
1. 選択 2. 設定 3. 確認	 ボリュームタイプの選択 フレキシ・ブル・データ保護(回復) リアルタイム データ保護(RAID 1) 気適化 されたディスクのパフォーマンス (RAID 0) 効率的なデータのホスト と保護(RAID 5) 均衡のとれたパフォーマンスとデータ保護(RAID 10) 	
	文へ キャンセル	このページに関するヘルプの表示

3. [ボリュームの設定]から、任意の[名前]の入力し、RAID1 構成にするディスクにチェックを入れ、 [次へ]をクリックします。

② インテル(R) ラピッド・ストレ・ ○ ○ <th>- ジ・テクノロジー - ジ・テクノロジー - ジ・テクノロジー - ジ・テクノロジー - ジ・テクノロジー - ジ・テクノロジー - ジ・テクノロジー - ジ・テクノロジー - ジ・テクノロジー - ジーンス(P) - ジーンス(P)</th> <th>(intel)</th>	- ジ・テクノロジー - ジ・テクノロジー - ジ・テクノロジー - ジ・テクノロジー - ジ・テクノロジー - ジ・テクノロジー - ジ・テクノロジー - ジ・テクノロジー - ジ・テクノロジー - ジーンス(P) - ジーンス(P)	(intel)
1. 選択 2. 設定 3. 確認	ボリュームの設定 名前 Volume.0000 2 合のディスクを選択してください: ⑦ マ オート・0 のディスク (354 GB) (システム) マ オート・1 のディスク (354 GB) 選択したディスクの 1 つかちのデータを保持しますか? ④ はい: ポート・0 のディスク (354 GB) (システム) ↓ はい: ポート・1 のディスク (354 GB) ↓ いいえ ・ 詳細設定	Array_0000 Volume_0000 954 GB 954 GB 954 GB
	戻る 次へ キャンセル	このページに関するヘルプの表示



Intal Rapid Storage Technology 対応

Zシリーズ オンボード SATA RAID1 設定手順書 (OS 上での設定)

4. [ボリューム作成の確認]より設定を確認し、[ボリュームの作成]をクリックします。

(酸インテル(R) ラピッド・ストレージ・	・テクノロジー	
「 ステータス(S) 作成(C)	で で ぎ 理(M) プリファレンス(P)	intel
1. 選択 2. 設定 3. 確認	 ボリューム作成の確認 選択された設定を確認してください。 この処理は、ディスクの数とサイズによっては時間がかかることがあります。この間、他のアプリケーションの使用を続行できます。 	Array_000 していていていていていていていていていていていていていていていていていていてい

※増設したハードディスクにデータが入っている場合は以下のメッセージが表示される 場合があります。必要なデータは必ずバックアップをして下さい。





5. [ボリューム作成の完了]のウィンドウが表示されますので、[OK]をクリックします。



RAID1ボリュームの作成後、自動でデータの移行が開始されます。
 ※データの移行時間はハードディスクのサイズによって異なります。
 ※データの移行中は予期せぬトラブルが発生する場合もありますので、作業は行わないことをお薦め致します。

健 インテル(R) ラピッド・ストレージ・テクノロジー	
マンクロン (H) マリファレンス(P) マリファレンス(P)	(intel)
 現在のステータス システムは正常に機能しています。	ストレージシステム ビュー Array_0000 ● 954 GB ● 954
	<u>このページに関するヘルプの表示</u>



7. データの移行が完了後、[ステータス]より[ストレージシステムビュー]のタイプが RAID1 になっていることを確認します。

@ インテル(R) ラピッド・ストレージ・テクノロジー	
マテータス(5) 管理(M) デリファレンス(P) () ハルブ(H)	(intel)
 ジステムは正常に機能しています。 ・ ・ ・	ストレージシステムビュー Array_0000 FAIDI 954 GB 9
	<u>このページに関するヘルプの表示</u>